



勉強

SNS

部活

仕事

子育て

人間関係

何をしてても、 なぜか空しい。

—その理由を

3000年前の王が知っていた。

現代はとても忙しい時代です。学生なら勉強や部活、SNS。社会に出れば仕事、子育て、人間関係。私たちは毎日、何かに追われるように生きています。ところが、それらをどれだけ手に入れても、心が満たされないと感じることはないでしょうか。

今から3000年ほど前、イスラエルの王であったソロモンは、多くの財産と、絶大な権力・名声を手にしていました。1000人もの妻を持ち、その他にも望むものは何でも手に入れることができたのです。けれどもソロモンは、自分が手に入れてきたものを振り返り、こう言いました。「**空の空、すべては空**」「**すべては空しく、風を追うようなものだ**」※1 と。

ソロモンは、その空しさの原因をこう語っています。「**神はまた、人の心に永遠を与えられた。**」※2 人は、永遠に変わらないものを求める心を、神から与えられているのです。ところが、勉強も仕事も人間関係も、いつかは過ぎ去ってしまうものなので、どれだけ求めても心が満たされないのです。では、永遠に変わらないものは、どこにあるのでしょうか。それは、私たちを造られた真の神のもとにあります。



私たちを造られた神

私たち人間は、真の神によって造られました。それは、人間の身体の優れた仕組みを見れば明らかです。神は、人間が神の変わらない愛で心を満たされ、神と共に生きることを願って、人間をお造りになったのです。ところが、多くの人の心は、この神から遠く離れています。そのため、他の何を入れても埋めることのできない、大きな穴が心に空いているのです。神から離れた人間は、自分が何のために生まれ、何のために生きればよいのかさえ、わからなくなっています。



人間の罪と永遠の罰

神から離れて生きることは、空しいだけではありません。神は、人間に身体と命、そして生きるために必要なものを絶えず与えてくださっています。それにもかかわらず神を無視して生きることは、神に対する反逆であり、大きな罪です。また、人間の心には悪意や妬みが満ち、嘘、陰口、争いも絶えません。たとえ他の人に知られなくても、神は天からすべてを見ておられます。だからこそ、すべての人間は死んだ後、正しい神のさばきを受け、火の燃える地獄で永遠に罪の罰を受けなければならないと、聖書に書いてあるのです。

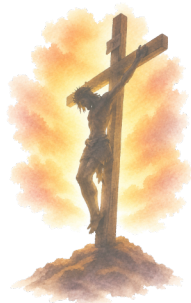


「人間には、一度死ぬことと

死後にさばきを受けることが定まっている」※3

神がくださる永遠の救い

神は、人間を地獄へ入れることを決して望んでおられません。それほど、私たちを愛しておられるのです。だからこそ神は、ひとり子であるイエス・キリストを、罪を犯した人間を救うために、この世に遣わされました。キリストは罪のない正しい方であるのに、私たちのすべての罪を背負って十字架にかかり、罪の罰を身代わりに受けられました。十字架の上で死なれたキリストは墓に葬られましたが、死後3日目によみがえられました。そして、よみがえられた姿を多くの弟子たちに現し、弟子たちが見ている前で天に帰って行かれたの



です。キリストの死後、捕らえられることを恐れて隠れていた弟子たちは、キリストが天に帰られた後、命をかけて、キリストの復活を語り始めました。キリストの復活は歴史的事実です。このよみがえられたイエス・キリストこそ、信じるすべての人に罪の赦しと永遠のいのちを与えてくださる、真の神のひとり子、救い主です。



**「この方（イエス・キリスト）以外には、
だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、
私たちが救われるべき名は人間に与えられていないからです。」※4**

だれでも、神に対する態度を改め、イエス・キリストを信じるなら救われます。そして死後、地獄ではなく永遠の天国へ行くことができるのです。

あなたもこのキリストを信じ、永遠の救いを得てください。そして、永遠に変わらない神とその愛を喜び、天国を希望として生きる方となってください。

ぜひ教会へお越しください、聖書からのメッセージをお聞きください。



※1：伝道者の書1章2,14節

※2：伝道者の書3章11節

※3：ヘブル人への手紙9章27節

※4：使徒の働き4章12節

郵便はがき欄